

## 第2学年 学年・学級経営方針

### 1 学年経営方針（教員の共通理解）

- (1) 社会で貢献するための、基本的な生活習慣と学力を身に付けさせる。
- (2) 家庭学習を習慣化させ、自ら学習に取り組むことができる生徒を育成する。
- (3) 将来の目標や進路について見通しを持ち、前向きに努力することができる生徒を育成する。
- (4) 自己や他者を理解し認め合い、集団の中で自らを高められる生徒を育成する。

### 2 学級経営方針（生徒に望む姿）

#### 学年目標「人を大切に、物を大切に、時間を大切に」

- ①あきらめずに継続して学習に取り組める生徒。
- ②苦しいことや根気のいることに対しても、粘り強く取り組むことができる生徒。
- ③学級や学校での仕事、行事での役割などで責任ある行動が選択できる生徒。
- ④自己理解を深め、他者との違いを理解し、尊重することができる生徒。
- ⑤集団として成長し、互いに高め合おうとする生徒。

### 3 2を達成するための具体的手だて

	生徒の活動	方針の項目	ねらい
1 学 期	日常 (2,3学期も同様)	2-① 2-③ 2-④	学習習慣の定着。 集団の中での自らの役割を自覚し、責任を果たす。 得手不得手を理解し、お互いに協力し合う。
	夜明山戦跡調査	2-②	小笠原の歴史を知り郷土愛を持たせる。
	旧島民に話を聞く会	2-①	硫黄島の歴史を学び理解する。
	硫黄島訪島事業	2-③ 2-⑤	宿泊行事での自らの役割に責任をもつ。 協力し合い、より良い集団を作ろうとする。
	定期考査 (2,3学期も同様)	2-① 2-②	計画的に学習し、学力の定着、向上を図る。 粘り強く学習し、努力を積み重ねることができる。
	遠泳大会	2-⑤	協力し合い、より良い集団を作ろうとする。
2 学 期	小中高連合運動会	2-② 2-③ 2-④	全力で取り組むことができる。 運動会運営の仕事に責任をもつ。 得手不得手を理解しお互いに協力しあう。
	学習発表会	2-① 2-④	総合的な学習の時間の成果をまとめ、発表できる。 学年の発表を完成させるため、互いに協力し合うことができる。
	キャリア教育	2-①	自己の特性を理解し、仕事を調べ、実際に体験し働く意義について考え、将来への展望を開く具体的なきっかけにさせる。
	職場体験	2-④	体験を通して、自分の進路について考える。
	3 学 期	百人一首大会 ロードレース大会 卒業式	2-① 2-② 2-⑤

### 4 学級目標

「voice」